



幕 監 査 第 102 号

令和 6 年 8 月 28 日

幕別町長 飯 田 晴 義 様

幕別町監査委員 八重柏 新 治



幕別町監査委員 藤 谷 謹 至



令和 5 年度幕別町基金の運用状況審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第5項の規定により審査に付された令和5年度幕別町基金運用状況について審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

令和5年度幕別町基金の運用状況審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

幕別町各基金の運用状況

2 審査の期間

令和6年7月16日から令和6年8月19日まで

3 審査の手続

審査に付された各基金の運用状況を示す書類について、その計数の正確性、基金運用状況の妥当性の検証を主眼とし、関係帳簿及び関係書類との照合等その他通常実施すべき審査手続を幕別町監査基準に準拠し実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各基金の運用状況を示す書類の計数は、関係帳簿等と照合した結果誤りのないものと認められ、また、基金の運用状況は妥当であると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

当年度の運用の状況は次のとおりである。

区 分		令和 4 年度末 現 在 高	令和 5 年度中		令和 5 年度末 現 在 高
			積 立 額	取 崩 額	
積立 基金	財政調整基金	1,371,000,000	361,000,000	130,000,000	1,602,000,000
	減債基金	178,970,000	201,471,000	50,000,000	330,441,000
	まちづくり基金	1,161,859,117	94,846,507	311,072,000	945,633,624
	森林環境譲与税基金	60,739,696	32,320,641	14,959,096	78,101,241
	新型コロナウイルス感染症 関連無利子融資円滑化基金	100,279,703	51,041	27,647,200	72,683,544
	一 般 会 計 計	2,872,848,516	689,689,189	533,678,296	3,028,859,409
	国民健康保険基金	247,513,833	39,186,835	86,016,000	200,684,668
	介護給付費準備基金	153,423,683	89,345,262	43,878,000	198,890,945
	農業集落排水事業償還基金	9,877,561	3,169	855,506	9,025,224
	積 立 基 金 計	3,283,663,593	818,224,455	664,427,802	3,437,460,246
定額運 用基金	土地開発基金	535,440,333	3,228,905	3,129,274	535,539,964
	現 金	374,742,883	3,228,905	0	377,971,788
	土 地	160,697,450	0	3,129,274	157,568,176
	定額運用基金 計	535,440,333	3,228,905	3,129,274	535,539,964
合計	現 金	3,658,406,476	821,453,360	664,427,802	3,815,432,034
	土 地	160,697,450	0	3,129,274	157,568,176

(注) 決算年度末現在高は、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額286,791,358円を除く。

財政調整基金は、前年度末に比し231,000,000円（16.8％）増加している。これは、361,000,000円の積み立てに対し、130,000,000円の取り崩しがあったことによる。

減債基金は、前年度末に比し151,471,000円（84.6％）増加している。これは、201,471,000円の積み立てに対し、50,000,000円の取り崩しがあったことによる。

まちづくり基金は、前年度末に比し216,225,493円（18.6％）減少している。これは、94,846,507円の積み立てに対し、311,072,000円の取り崩しがあったことによる。

森林環境譲与税基金は、前年度末に比し17,361,545円（28.6％）増加している。これは、32,320,641円の積み立てに対し、14,959,096円の取り崩しがあったことによる。

新型コロナウイルス感染症関連無利子融資円滑化基金は、前年度末に比し27,596,159円（27.5％）減少している。これは、51,041円の積み立てに対し、27,647,200円の取り崩しがあったことによる。

国民健康保険基金は、前年度末に比し46,829,165円（18.9％）減少している。これは、39,186,835円の積み立てに対し、86,016,000円の取り崩しがあったことによる。

介護給付費準備基金は、前年度末に比し45,467,262円（29.6％）増加している。これは、89,345,262円の積み立てに対し、43,878,000円の取り崩しがあったことによる。

農業集落排水事業償還基金は、前年度末に比し852,337円（8.6％）減少している。これは、3,169円の積み立てに対し、855,506円の取り崩しがあったことによる。

土地開発基金は、前年度末に比して99,631円（0.02％）増加している。これは、現金で3,228,905円の積み立てがあった一方、取り崩しがなく、土地では積み立てがなかった一方、3,129,274円の取り崩しがあったことによる。

む す び

一般会計の令和5年度末の基金残高は3,028,859千円で、前年度末に比して156,011千円（5.4％）増加している。これは533,678千円の取り崩しがあった一方、689,689千円の積み立てがあったためである。

一般会計と特別会計を合わせた当年度決算剰余金で、286,791千円が基金に繰り入れられることになったことは、厳しい財政状況の中にあって努力の跡が伺え一定の評価ができる。今後も歳入の確保と経費の節減に努め、基金残高の充実に努められたい。